宮古市
Miyako City

浄土ヶ浜
いいイロ
1116

宮古市
新市誕生20周年

国際交流推進事業

宮古と世界をつなぐ！
グローカル人材の育成

宮古市企業版ふるさと納税寄附募集プロジェクト

（プロジェクトの概要）

宮古市では、ALTや技能実習生等の外国人住民や、インバウンド対応の増加により、地域の多様化が進んでいます。国際化が進む一方で、在留外国人が地域で安心して生活し医療を受けるために、言語や文化をはじめとした様々な課題が生じています。

このことから、当市では、「宮古市国際交流協会」と協働し、異文化体験イベントや日本語教室、生活オリエンテーション等のイベント等を開催し、多くの交流の機会をもちながら、身近な課題解決に努めるとともに、多文化共生社会の実現を目指しています。

また、外国クルーズ船の寄港を、国際交流・国際理解の機会と捉え、市内外の高校生、大学生等が通訳ボランティアとして活躍できる環境を整えています。

宮古市国際交流協会

（事業の具体的な内容）

▷ 国際交流イベントの開催

「みやこ秋まつり」「書き初め研修」「子ども向け職業体験イベントへの留学ブース出展」等。

▷ 日本語教室の開催

「日本語教室さくら」を毎週月曜日の夜に開催。

▷ テーマ設定型日本語ワークショップの開催

「ごみ出し研修」「災害研修」「スピーチコンテスト」等を実施。

▷ 外国クルーズ客船寄港時のおもてなしの企画・運営

おもてなしの一環で高校生ボランティア等を募集し「浴衣着付け体験」「名前を日本語で書いてプレゼント」ブースを運営。

（事業費）

1,400万円

（寄附目標額）

300万円

（企業の皆様へのメッセージ）

宮古市では、「国際社会に対応した開かれた魅力あるまち」を目指しています。

国際交流事業を通して、多文化共生社会の実現を目指すとともに、外国人住民の住みやすさや、次世代の国際感覚を身に着け、宮古市の地域発展に寄与する人材の育成を推進しています。

当市の取り組みにご共感、ご賛同いただきますようよろしくお願いいたします。